

シイタケの栽培技術に関する研究(Ⅲ)

一 被覆栽培による発生キノコの品質改善 一

森食用菌草研究所 岡田 好敬・野上 幸雄
山田雄三郎・吉富 清志

1. はじめに

きのこの芽切りのみられたほだ木に被覆材を被せた栽培試験の使用効果については既に報告しているが¹⁾、²⁾今回は3種類の被覆材を用い検討したところ、2、3の知見を得たので報告する。

2. 材料と方法

a. 被覆材商品名「キバタ」「ホダギコート」の被覆効果比較

ホダ木は昭和57年春に接種された春出品種を用いた。昭和60年1月中旬に2昼夜散水し、芽切りの揃ったホダ木を1月中旬に裸地にて低いヨロイ伏せに組み被覆を行った。

b. 被覆材商品名「改良キバタ(仮称)」と「キバタ」の被覆効果比較

ホダ木は昭和58年春に接種された春秋出品種を用いた。昭和60年11月下旬に2昼夜散水し、芽切りの揃ったホダ木を11月下旬に裸地にて低いヨロイ伏せに組み被覆を行った。

なお、被覆材「改良キバタ」は「キバタ」の1インチ当たり10本の編み込み数を軽減、安価を目的として8本にしたものである。

3. 結果

a. 「キバタ」と「ホダ木コート」の被覆効果比較

発生個数、絶乾重量共に「キバタ」被覆区(以下キバタ区と呼ぶ)は「ホダ木コート」被覆区(以下ホダ木コート区と呼ぶ)より優れ、1個重も同様にキバタ区の方がホダ木コート区より重い(表-1)。またキバタ区は大型で厚肉の“どんこ”系キノコの収穫率が高い(図-1)。

保温、保湿性はキバタ区の方が高く(図-2)、加えて被覆材内の日較差も小さかったので(図-3)、キノコが順調に生育し採取ピークはホダ木コート区よ

り約1週間早まった(図-4)。

b. 「改良キバタ」と「キバタ」の被覆効果比較

発生個数、絶乾重量共「改良キバタ」被覆区(以下改良区と呼ぶ)はキバタ区より優れていた(表-2)。1個重はキバタ区の方が重い、これは発生個数の違いによるものであり、両区は同等であると考え(表-2)。また改良区の“どんこ”系キノコの収穫率はキバタ区を約10%上回っている(図-5)。

「改良キバタ」は「キバタ」に比べ保温性は同等であるが保湿性はやや劣っている(図-6)。しかし改良区の採取ピークは約4日早まっている(図-7)。

4. 考 察

以上のことから「ホダ木コート」、「キバタ」、「改良キバタ」を使用した被覆栽培では次のことが明らかになった。「キバタ」は「ホダ木コート」より保温、保湿性に優れているため「キバタ」を使用することにより、春の自然発生最盛期の約1ヶ月前にキノコの採取ピークを迎えることができる。従って春子の集中発生の分散はもとより、品質の良いキノコを得ることができる。加えて「ホダ木コート」を併用すれば、春子の発生を3段階に制御できるので、計画的に品質の良いキノコの採取が可能となる。「改良キバタ」は「キバタ」に比べ保湿性はやや劣るものの軽量、安価で発生量、品質は変わらないことから、「キバタ」の代替として普及することができよう。また春の自然発生時に使用すれば持ち運びが楽である上、降雨遮断効果もあるため良質のキノコが得られる。その上被覆材の移動機会の多い“ニュートラルシーズン栽培法”(本法は近年、大分県を中心に普及しつつある)にも適用できよう。

参考文献

- (1) 吉富清志・佐藤泰生：日林九支研論 35, 211-1982.
- (2) 佐藤泰生・岡田好敬・吉富清志：日林九支研論 38, 257-258, 1985.

Yoshihiro OKADA, Yukio NOGAMI, Yuuzaburou YAMADA and Kiyosi YOSHITOMI (Oita lab., Mori Mush. Inst., Mie-mati, Oita pref.)
Improving the quality of fruit bodies of SHIITAKE (*L. edodes*) by the cultivation with covering materials.

表-1 キノコの収量と形質の比較

処 理 区	発生個数	絶乾重量	1個重	乾燥歩留り
キバタ	135個	432g	3.2g	15.3%
ホダ木コート	126	378	3.0	13.5

(0.1 m²)

表-2 キノコの収量と形質の比較

処 理 区	発生個数	絶乾重量	1個重
改良キバタ	245個	638g	2.6g
キバタ	193	568	2.9

(0.1 m²)

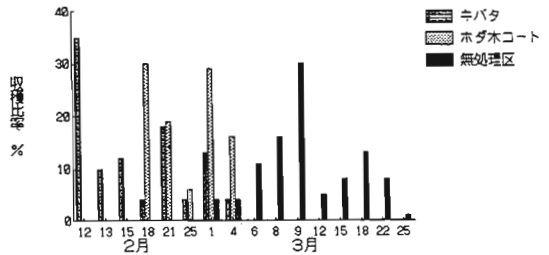


図-4 キノコの採取経過

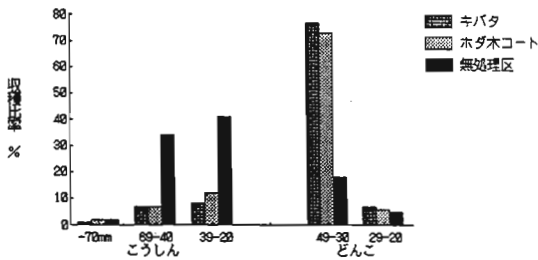


図-1 品柄別乾シタケ収穫比率

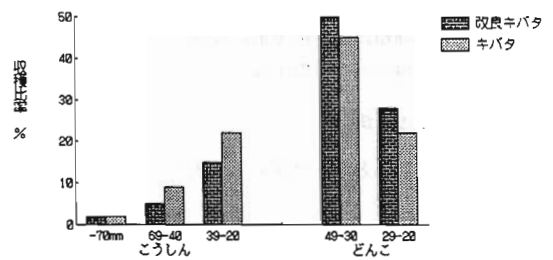


図-5 品柄別乾シタケ収穫比率

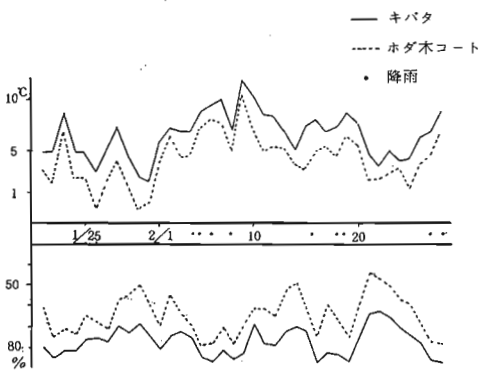


図-2 被覆材内の温湿度

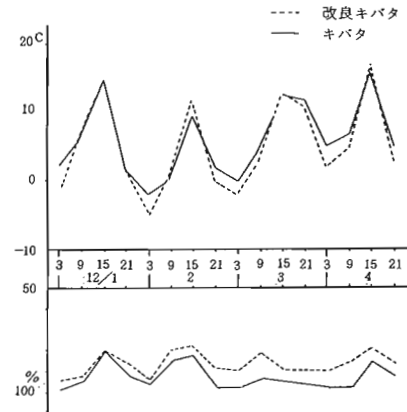


図-6 被覆材内の温湿度

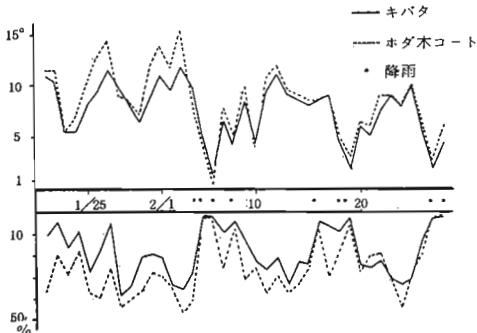


図-3 被覆材内の温湿度(日較差)

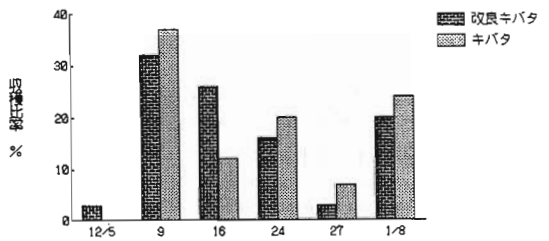


図-7 キノコの採取経過